

大場 正昭 議員

市民大運動会的な

大会の開催を提案する

問 市民大運動会をどう計画しているのか。

答 自治会連合会やスポーツ協会などの団体と連携して開催したい。静岡国体開催から10周年となる平成25年度に、多くの市民に参加してもらええるイベントにしたい。

子ども医療費助成の今後は

問 本年10月から制度を拡充するが、これに対する県からの補助見込みと、今後の市独自の助成はどうか。

答 県からの補助金は、医療費助成額の4分の1が交付される見込みである。保護者が子どもの状況を見て自ら判断し、対処することも重要なので、さらなる助成の拡大は検討課題とした。

本市の子ども医療費助成制度
(平成24年10月診療分からの予定)

区 分	未就学児	小学生～中学生
通 院	無 料	500円/回 月4回まで。 5回目以降は無料。
入 院	無 料	

子どもたちに対する

防災教育の推進は

問 園児や児童・生徒への防災教育をどう進めていくのか。

答 まずは、津波などにより大きな被害が危惧される浅羽地区の小中学校を対象として、教職員・保護者・地域の方がともに学ぶ機会や「自分の命は自分で守る」ことを教える授業を計画している。群馬大学の片田教授の教えや「釜石の奇跡」も参考にしていきたい。

大庭 通嘉 議員

6次産業の推進策は

問 国では、国と民間出資による(仮称)農林漁業成長産業化支援機構の設立により、6次産業化支援を推進しようとしている。本市もこれに呼応して進めるとしているが、その考え方は。

答 農商工事業者、金融機関、行政等一体となった地域ファンドについて、研究会を早期に設立し、6次産業化を積極的に取り組んでいきたい。

総合ディスプレイスクアウト店の

出店対応は

問 川井地先に進出する店舗ドーン・キホーテ周辺の交通対策は。

答 周辺の交通状況を確認した中で、警察とも協議し交通安全対策を講じたい。川井徳光線や周辺道路についても、地域の理解が得られれば道路改良も検討したい。

河川愛護活動の

負担軽減策は

問 地域住民による堤防の草刈り等の負担軽減と安全対策を、他市並みに改善すべきと思うがどうか。

答 地域住民の負担軽減に向け、草刈り機の拡充や、人的投入支援についても検討したい。また、自損事故における入・通院の補償内容の拡充も検討したい。



店舗への出入口を予定している川井徳光線